

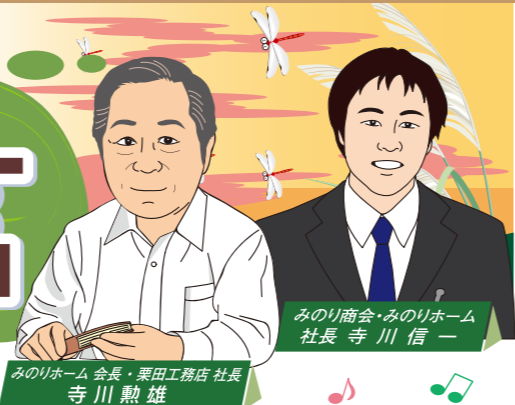
第136号

2013 ティータイム通信

11

発行/
建築許可(般-22)16806号
(財)住宅保証機構登録店
株式会社 みのりホーム
松山市福音寺町43番地1
Tel 089-976-0047
[HP] [みのりホーム](#) [検索]
[E-mail] minor@minor-group.com

一級建築士事務所 第3021号
日本増改築産業協会 正会員
株式会社 栗田工務店
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-993-7555
[HP] [栗田工務店](#) [検索]
[E-mail] kurita39@lilac.ocn.ne.jp



みのりホーム 会長・栗田工務店 社長
寺川 勲雄

映画試写会 四十九日のレシピ

この度、みのり商会の主催で映画の試写会を行うことになりました。

試写会実施日:平成25年11月7日(木)

場 所:シネマサンシャインエミフルMASAKI

時 間:開場/18:30

:開演/19:00~ 予定



(c)2013 映画「四十九日のレシピ」製作委員会

誰の人生にも訪れる、大切な人との永遠の別れ。
突然逝ってしまった母、残された父と娘。
母が遺したレシピに導かれ、母の人生を旅する49日間の感動物語。

出演:永作博美 石橋蓮司 岡田将生 二階堂ふみ 原田泰造 淡路恵子

みのり 知恵袋通信

こちらのコーナーでは毎月、生活に役立つちょっとした小ネタをご紹介します

●第26弾は“寒さ対策”

本格的に寒くなると、部屋の暖房器具が活躍します。すると、家の中で温度差が生じ、暖かい所と寒い所の出入りで体調を崩しやすくなります。特に浴室は注意が必要です。そんな時にはシャワーを使ってお湯を溜めます。高い位置からお湯を溜めることにより、浴室全体が暖められます。ぜひ一度、お試しください。寒さに厳しい季節でも皆様が健康に過ごせますように。



無添加住宅 完成見学会

2ヶ所同時オープン!

11/30(土)・12/1(日)

10:00~17:00 (雨天決行)



造作2列型キッチン付きの家 M様邸



外観バランスの美しい家 K様邸
人気のテラスも付いています。



写真はイメージです。



大変珍しい広々とした2列型キッチンのM様邸、高さを抑えた安定感ある落ち着いた外観のK様邸。どちらの家もお客様のこだわりが感じられる家になっています。お客様のご厚意により、2日間限定の見学会になります。どうぞお気軽にお越し下さい。

やわらぎ便り—介護の現場から—

身売り

若い頃からしっかり働いていて今も元気なTさん。外出が大好き。

今日も、出かけたくてウズウズした様子だが、あいにくスタッフの手が一杯で一緒に外出が難しい。

「Tさん一緒に出かけますか？」

私の誘いにいそいそと車に乗ったTさん。

「いってきま〜す。」

スタッフに見送られて出発。

さて、どこが良いか考えながら、ナーサリーに到着。ここなら花も、ペットもいるし満足するに違いない。

「さあ着いたよ。」

店内を歩きながら「この花きれいねえ。色もすばらしいねえ」と話しかけるが、きれいな花にもペットにも一向に感心を示さずウワの空の感じで、Tさんはどうも落ち着かない。その内「もう帰ろう。」と言い出す始末。



いつものスタッフと違うので落ち着かないのか、それとも長らく身を粉にして働いてきたTさんには、こんなのんびりした時間がかえって落ち着かないのか、でもこれではTさんの外出願望も満たされないのではと思って、「それじゃあ道後に用事があるのでそこへよって帰りますか？」と言うと、「ウン、みんなが心配して、待ってくれとるけんあ。はよ帰ろう。」となかなか帰宅願望が強い。ホームへ帰り着いたTさんはスタッフに、「ああもう一寸で売り飛ばされるところだった。」

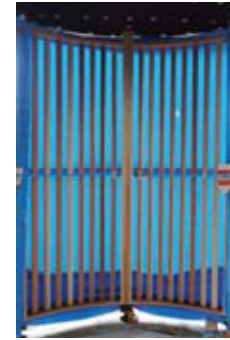
と語ったそうである。

昭和初期から終戦にかけて、娘時代を過ごしたTさんには、80を越してもその時代に覚えた身を守る知識が、しっかりとインプットされているようである。私と、二人きりの30分足らずの時は、ずいぶん不安な時間だったに違いない。そういえば、あれ以来私の行ってる間は、外出したようなそぶりは見せたことがない。

現場からのお便り

～匠の技～

伊予市に建築中のI様邸は外部の炭化コルクはり завершиました。これから、炭化コルクにモルタル漆喰を施工する予定です。そして写真に写っているのは玄関ポーチの縦格子です。棟梁にお願いしてR型の縦格子を造ってもらいました。どんな仕上がりになるのかドキドキワクワクです。



K様邸無添加住宅

ていれぎ分譲地で建築中のK様邸無添加住宅。大工工事も終わり、これから漆喰塗りです。K様のこだわりの「檜の一枚板カウンター」も存在感バッチリです。見学会をお楽しみに。



感謝祭のご来場 ありがとうございました

今年の感謝祭も皆様のおかげで楽しく執り行うことができました。ご来場していただいたお客様、協力していただいた業者の皆様本当にありがとうございました。来年も皆様にきて頂けるようように感謝の気持ちを忘れず頑張っていきますので、今後ともみのりホーム・栗田工務店を宜しくお願いします。



今月のひとコマ

師匠と弟子

K様邸にて、砂野棟梁が見習い大工の石井に木の接ぎ方を教えています。

木材と木材を繋ぐところにほぞを掘り二つの木の形が合うと抜けないようになります。ぴったりと形が合うように作るのなかなか難しいようです。今回の作っている仕口は「鎌継ぎ」といい、土台などに今でもよく使われている技法です。

60歳の砂野棟梁と20歳の石井君。二人とも真剣です！



今月の栗田工務店 ビフォー・アフター

Before→After 外構工事完成!!

安心・安全・快適リフォーム!

施工例 松山市O様邸

施行前 Before



施工後 After



施工後 After



施行前 Before

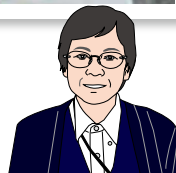


2世帯住宅に改装し、車の台数も増えたので、駐車スペース3台確保できるように改装しました。塀を撤去し、オープンスタイルのシンプルなデザインで建物と調和のとれた外構が完成しました。

●お問合せは

株式会社 栗田工務店
0120-70-1516

担当：住田 羊子



社長のつぶやき

国土交通省の事業で、「中古住宅の流通活性化」という題目でお話をする機会がありました。中古住宅の流通割合は、日本はアメリカに比べて1/6と少なく、潜在的な市場があり、これから活性化していくと期待されています。今回は地方都市における中古住宅流通について、市場の動きやニーズを聞きたいということでした。

例えば築40年の古家を若者向けの住宅にリフォームすると、どれくらい費用がかかるでしょうか？当然物件の状態にもよりますが、かなりの費用がかかりそうな気がします。しかも、35年の住宅ローン完済時、築75年の時点でどういう状態になっているかは想像が困難です。

中古住宅の流通が活性化していくためには、「新築時に

しっかりとした建築を行っている」ことは必須条件であると思えます。曖昧な表現ですみませんが、具体的には地盤・コンクリート強度・木材の質・耐震・設計(デザイン)・湿気対策・防水・経年美化・可変な間取りなどのポイントをふまえておくことで、リフォーム費用が抑えられたり、リフォームしてでも住みたいと思えるようになります。

また、建築した地域の工務店が建ててからもずっと定期的な点検をして履歴を残していくことは、建物の状態を適正に保ち、中古住宅の流通活性化にも繋がっていくのだと思えます。みのりホームは、住み継いでいきたいと思える建物を提案し、また、建ててからも責任をもってお客様の資産形成をサポートさせていただきます。

みのり商会・みのりホーム 代表取締役社長 寺川 信一